

# 財光寺小学校「よのなか教室」 平成27年10月29日（木）

講師 小谷 実さん【宮崎日日新聞社日向支局 支局長】

第5学年国語科学習指導計画

平成27年10月29日

指導者 森崎 陽介

1 単元名 資料を生かして考えたことを書こう

2 目標

- 資料から情報を読み取り、読み取った情報をもとにポスターを完成させようとしている。  
(関心・意欲・態度)
- 資料の読み取り方の観点を考え、資料から情報を読み取り、情報を整理している。(書くこと)
- 事実と感想、意見などの違いを意識し、目的や意図に応じてこれらを簡単に書いたり、詳しく書いたりしている。(書くこと)
- 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、考えが伝わるように書いている。(書くこと)
- 文や文章のさまざまな構成を理解し、文章やポスターを完成させることができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

3 キャリア教育の目標

- 自分の仕事にこだわりをもって仕事に取り組むことのかっこよさに気付くことができる。  
(グローバルグローバルと郷土愛)(創る力)

4 指導計画(全5時間)

主な学習内容及び学習活動	時間	評価計画 ・国語科 ☆キャリア教育	外部人材活用の方法
1 学習の見通しを立てる。 ・ 学習課題や学習の流れについて確認する。 ・ 図表やグラフなどの資料の特徴を考える。	1時間	・ 資料から情報を読み取り、読み取った情報をもとにポスターを完成させようとしている。 (関心・意欲・態度)	
2 資料の読み取り方の観点を考え、それに当てはめて資料を読み取り、文章を書く。 ・ 資料の読み取り方の観点を考える。 ・ 読み取った資料をもとに文章を書く。	1時間	・ 資料の読み取り方の観点を考え、資料から情報を読み取り、情報を整理している。(書くこと) ・ 事実と感想、意見の違いを意識し、目的や意図に応じて簡単に書いたり、詳しく書いたりして、文章を完成させている。(書くこと) ・ 文や文章の構成を理解し、文章を完成させることができる。 (言語事項)	
3 資料や文章をもとにポスターを完成させる。 ・ 見出し ・ 資料から分かること ・ 自分の考え	1時間	・ 写真やグラフなどの資料を効果的に用いて、自分の考えが伝わるようなポスターを完成させている。(書くこと) ・ 文や文章の構成を理解し、ポスターを完成させることができる。 (言語事項)	
4 学習を振り返る。 ・ お互いのポスターを読み合う。	2時間 1/2本時	・ これまで学習してきたことをもとに友だちの作品の良さを発表することができる。(書くこと) ☆ こだわりをもって仕事に取り組むことへのかっこよさに気付くことができる。 (創る力) (グローバルグローバルと郷土愛)	○ 児童が書いたポスターの書き方について、専門的な立場から、分かりやすく伝えるためのアドバイスをいただく。 ○ 同じ資料でどのように書いたか、お手本を提示してもらう。

## 5 本時の目標

- 読み取った情報がポスターに生かされているか、友だちと確認することができる。(書くこと)
- 自分の仕事にこだわりをもって仕事に取り組むことのかっこよさに気付くことができる。(キャリア教育)

## 6 学習指導過程

段階 (時間)	学習内容及び学習活動	指導上の留意点 ☆ キャリア教育		評価【評価方法】 ・ 国語科 ☆ キャリア教育	資料 準備
		指導者	外部人材		
導入 (5分)	1 学習に見通しをもつ。 ○ 前時を振り返り、本時の流れを確認する。  2 本時のめあてをつかむ。 学習してきたことを生かして、友だちの作品の良さを発表しよう。	○ 外部人材の紹介をする ○ 単元学習計画をもとに前時の内容と本時の流れを確認させる。	○ 簡単に自己紹介する。		単元学習計画
展開 (32分)	3 友だちの作品を読み取る観点を確認する。 ・ 簡潔な見出し ・ 資料をもとにした文章 ・ 使う資料の順番	・ 観点は板書で提示する。		・ これまで学習してきたことをもとに友だちの作品の良さを発表することができる。【発表】	書画カメラ  プロジェクター
	4 友だちの作品の良さを伝え合う。(ペア→全体)	・ 読み取る観点をもとに友だちの作品を読む。	○ 児童の発表の後に、児童の気付きを認めてもらう。		
	5 古谷さんに作品の良さや修正点を教えてもらう。 ・ 相手意識をもって ・ 経験を重ね合わせる。 ・ 具体的に ・ 「例えば…」 「もし…」 を用いる。		○ 事前に見ていただいた作品の中から選んで紹介してもらう。	☆ 自分の仕事にこだわりをもって仕事に取り組むことのかっこよさに気付くことができる。 (創る力・グローバルと郷土愛) 【発言】 【ワークシート】	
	6 小谷さんの作品から学ぶ。 	○ 読んだ感想を伝える。	○ 同じ資料で小谷さんが作成した作品の説明をしてもらう。	 	
	7 自分の作品を付加・修正する。	○ 学習したことを参考にする。	○ 児童の質問にこたえてもらう。		
終末 (8分)	8 本時の学習を振り返る。	○ 今日の学習の感想を発表させる。	○ 児童の感想を聞いて感じたことを話してもらう。		足跡シート

## 7 板書計画

# スクリーン

**資料(3)**  
海岸や河原の清掃活動で1年間に回収されたごみの総量



**21,199 kg**  
\*ごみ収集量約100倍

回収作業に参加した人の人数  
40,779人

【2011年/北国の海岸清掃活動(国体大会のホームページより)】

**資料(1)**  
清掃活動のときに、海岸で撮った写真

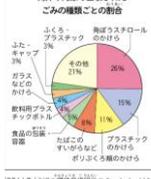


**資料(4)**  
プラスチックの輪が外れず、えさをとれなくなったアザラシの写真



【環境省環境部のパンフレットより】

**資料(2)**  
海岸や河原で回収されたごみの種類ごとの割合



【2011年/北国の海岸清掃活動(国体大会のホームページより)】

● ●

**簡潔な見出し**

**資料をもとにした文章**

● ●

**学習してきたことを生かして、友だちの作品の良さを発表しよう。**

**資料を生かして考えたことを書こう**

**神無月二十九日**

## 8 参考資料

### きれいな海に戻して ～アザラシの叫び～

私の名前はアザラシのザイ子。口にプラスチックの輪がはまり、食べ物が食べられず、もう生きるか死ぬかの瀬戸際です。2カ月前に北国で親とはぐれ、南の海へ流れ着き、暖かい海流に乗って気持ち良く泳いでいたら、急に顔が締め付けられてこのありさま。どうしてこんなことになったのでしょうか…。

プラスチックの輪が外れず、えさをとれなくなったアザラシの写真



海岸や河原の清掃活動で1年間に回収されたごみの総量



**21,199 kg**  
\*ごみ収集量約100倍

回収作業に参加した人の人数  
40,779人

ついさっき、救出に来た自然保護員がプラスチックを外してくれました。ようやくひと安心。保護員の話では、この海岸と近くの川には年間2万キロ以上のごみが散乱し、回収されているようです。私の口にはまったプラスチックも大量のごみの中のひとかけらなのです。もっと南の日向市の海岸では、手足にごみのロープがからまったアカウミガメが海岸に打ち上げられていたという話もあるそうです。もともとはきれいな海のはずなのに…。人間はどうして自然を汚すような行為をするのですか。

私の願いは一つだけ。安心して泳ぐことができるきれいな海に戻してほしい。ごみの問題は、私たち動物がすむ環境に悪い影響を与えるだけではありません。ごみを捨てるという勝手な行為のツケは、必ず人間にも回ってくるのです。想像してみてください。みなさんが住む日向市のきれいな海がごみだらけになったら、どう感じますか。

宮崎日日新聞 小谷さんのお話を聞いた感想

5年

小谷さんの説明や思いを聞いて、思ったこと、感じたことやこれからがんばりたいことをくわしく書こう。

わたしは小谷さんが来てもらった授業で思った事は、やっぱりつろいそうだなという事だ。最初の事で、しつこくされた人に対して、いろいろとアドバイスもあてている所がすごいなと思いました。この他にも、他の人に、アドバイスをあてていて、わたしも自分からい事が、あったので、とても耳がやりました。あと小谷さんのいっしょに働いて、かまじいなと思いました。わたしも授業の時に以前より集中して取り組むようにしようと思います。他にもアザラシの気持ちになって書いたりその時の様子を想像している所もわたしは、考えつかないなので、またいなと思いました。新聞は、作る事はおもしろいと思うけど、作文などを書く時に、今、読んでいる事を生かして、かまじいかなと思います。でも新聞を作るのは、今よりもよくなりました。

小谷さんの記事から見つけた「記事の書き方のポイント」

その時の様子を想像している事

アザラシの気持ちになって書いている事

【小谷さんが児童と同じ資料を使って作った作品】

【児童の感想】

## 9 授業者の気づきや学び

7月に引き続き、小谷支局長に専門的な立場から関わっていただいた。子どもたちは小谷さんから自分の作品を評価していただき、とても満足している表情であった。また、小谷さんにも同じ資料で作品を作ってもらったことで、比較することが可能となった。それが子どもたちが作品を付加・修正するための価値ある資料となり、スキルアップにつなげることができた。同じ外部人材に複数回お願いすることで、学習の質が2倍にも3倍にも高まったように感じる。

